

広報
TAGAWA
たがわ

おも
想いととともに
大きく育て

5月29日、田川科学技術高等学校で、福島県浪江町のまちおこし団体「浪江焼麺太国」が提供するご当地グルメ「なみえ焼そば」に使用する一味唐辛子をつくるために、同校園芸部の生徒5人がタカノツメの苗を植えました。

昨年と同様の取り組みを行った同校では「浪江焼麺太国」との交流を通じた東日本大震災被災地への支援を続けています。この日は「浪江焼麺太国」と交流のある本市のまちおこし団体「田川ホルモン喰楽歩」のメンバーとともに、復興への願いを込めながら苗を植え、たっぷりの水をまきました。

園芸部部長の前田勇斗さん（生命科学科3年）は「被災地のためにできることは小さいけれど、おいしく食べてもらえるようにしっかり育てたい」と話しました。

今回植えられたタカノツメは9月下旬頃収穫し、一味唐辛子に加工する予定です。



7/15

平成27年7月15日
(2015年)

NO.1411